



群馬県立 前橋高等学校



群馬県立前橋高等学校 学校案内

2027

校訓

質実剛健・気宇雄大

(誠実さと大きな器量を備える人物を育てる)

本校は伝統を引き継ぎ、新たな社会の創造に寄与する、社会のリーダーの育成を目指しています。個性や可能性を伸ばし、未来を切り拓く人材を育てるために、文武両道の精神をもとに全人教育を行います。



教育方針

三兎を追え

二兎を追う者は一兎をも得ず……

前高生はこの常識を覆す。

学習、部活動、行事 全てにおける成功。

これら「三兎」を追い、全てを得る。

心を燃やして青春を謳歌し

己の限界を打破するための環境が

ここ**前高**にはある。



学校行事

- | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--------------------------------|--------------------------|---------------------------------------|---|---------------------|---------------------------|----------------|----------------------------|--|---|-----------------------|---------------------------|---|
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | | |
| 第1回校内模擬試験 実力テスト
新入生オリエンテーション
入学式・1学期始業式・対面式 | 県高校総体
校内競技大会(駅伝)
1学期中間考査 | 1学期期末考査
蛟龍祭(文化祭・隔年実施) | 校内競技大会
三者面談
校内競技大会
大道芸部合同演奏会 | 1学期終業式・夏期補習
優曇華(音楽三部及び
大道芸部合同演奏会) | 2学期始業式
学習合宿・夏期補習 | 第2回校内模擬試験 実力テスト
2学期始業式 | 定期戦(高崎高校との対抗戦) | 1・2年課題研究校内中間発表会
2学期中間考査 | 2学期期末考査
1年研修旅行(大学・企業訪問)
2年沖縄修学旅行(3泊4日) | 3年冬期集中学習会
2学期終業式・冬期補習
3年第3回校内模擬試験 | 3年大学入学共通テスト
3学期始業式 | 1・2年学年末考査
3年大学入試(国立前期) | 校内競技大会・3学期終業式
前橋高校Oxbridge研修
卒業式・3年大学入試(国立後期) |

前高生(健児くん)の1日

6:00～ 起床

今日の授業の予習で1日が始める。

8:45～ 授業(1校時)

授業開始。どの教科も工夫をこらした高度な授業が55分間続く。

10:45～

パンを購買で購入。放課後の部活動前に楽しみができた。



パンやお弁当を校内4カ所で販売。階により売っているパンの種類が異なる。

16:00～ 部活動

放課後は校庭で練習。短時間に集中することで効率的に。

18:30～ 下校

前橋駅からJRで帰宅。電車内では英単語帳を開いて確認。

20:00～23:00 家庭学習

授業の復習と課題で基礎を確実に。早めにふとんへ。

5

6

7

8

10

11

12

13

15

16

18

19

21

23

7:20～ 登校・朝学習

静かな図書室で課題を進めておく。

8:30～ 朝のSHR

連絡を聞いて1日の流れをつかむ。

11:50～ 昼休み

蛟龍館1階の学生食堂でランチ。日替わり定食は550円。

12:35～ 授業(4校時)

午後の授業も集中。早朝の予習が生きた。



朝の学習習慣が授業の理解度を高める。



20種類以上のメニューから選べる学生食堂。麺類と日替わり定食が人気。



仲間と考え、協力しながら探究する。



教え、教わりながら切磋琢磨する。

友と師と舞う 学びの空

学 習

授業では、理解を深める演習や、自身で考え表現する活動の時間を確保し、知識をしっかり定着させることで、**確かな学力**につなげます。

生徒と教員が一体となった質の高い授業が**高い学力を育成**します。

授業の特色

○2年次から類型分け（文系・理系）

2年に進級する際に、自分の能力・適性、将来の進路希望を考慮し、文系・理系のどちらかを選択します。

○習熟度別少人数制指導（数学・英語）

令和8年度は、下記の科目できめ細やかな習熟度別少人数制指導を行っています。

- ・1年生 「論理・表現Ⅰ」（2単位）
- ・2年文系 「英語コミュニケーションⅡ」（4単位）
- ・2年理系 「英語コミュニケーションⅡ」（4単位）
- ・3年文系 「探究数学」（5単位）
「英語コミュニケーションⅢ」（4単位）
- ・3年理系 「数学Ⅲ」（4単位）
「探究数学詳解」（3単位）
「英語コミュニケーションⅢ」（4単位）

○地歴2科目受験に対応する教育課程

大学進学に重点をおいた教育課程となっており、東大など地歴2科目受験にも対応します。

○1年次芸術では3科目から選択

入学時に、履修を希望する芸術科目を音楽・美術・書道の3科目から選択することができます。

○ALT とのチームティーチング授業の実施（英語）

全学年で定期的に実施しています。オリジナルの教材を使用して、アカデミック・ライティングスキルの習得を目標に、生徒主体で活動します。



前高1年生健児くんの時間割例（書道を選択）

		月	火	水	木	金	カセツ
	SHR	8:30～8:40					
1	8:45～9:40	SS 数学ⅠAⅡB	英コミュⅠ	英コミュⅠ	現代の国語	SS 生物基礎	現代の国語
2	9:50～10:45	言語文化	歴史総合	SS 数学ⅠAⅡB	英コミュⅠTT	論表Ⅰ	SS 数学ⅠAⅡB
3	10:55～11:50	SS 情報Ⅰ	SS 物理基礎	書道Ⅰ	SS 数学ⅠAⅡB	SS 数学ⅠAⅡB	保健
4	12:35～13:30	歴史総合	体育	論表Ⅰ	SS 物理基礎	体育	
5	13:40～14:35	書道Ⅰ	SS 数学ⅠAⅡB	言語文化	SS 生物基礎	地理総合	
6	14:45～15:40	英コミュⅠ	探究(SS情報)	LHR(～15:35)	地理総合	探究基礎	
	SHR・清掃	15:40～					

※「カセット」について…55分授業のため、カセット3コマ分が週ごとに曜日を変えて午前か午後に入る。



ペア・グループワーク、ディベートなど、深い学びを



歴史と運命胸に 共に成長しよう



令和8年度
生徒会長

久保田 遥斗

前橋市立第七中学校

「進学校だから勉強だけ？」
「男子校ってつまらない？」前橋高校は、そんなあなたの想像を軽々と超えてくる学校です。男子校ならではの勢いと、仲間と本気で高め合う文化が、日々の学校生活に力強く息づいています。

前高の「文武両道」は格が違います。全校生徒が、勉強・部活動・行事に全身全霊を注いで挑む「三兎を追う」精神を大切に、県内一、いや、日本一の熱量で毎日を駆け抜けています。

前高では周りの目を気にする必要はありません。素の自分をさらけ出し、泥臭く努力し、仲間と全力で高め合い、笑い合える環境があります。男同士の絆は、海よりも深く、ここで出会う仲間は一生モノの「戦友」になります。

そして来年、前橋高校は創立150周年という節目を迎えます。この記念すべき年に入学する皆さんは、新しい前高の歴史とともに創る世代です。前高を選ぶことに、きっと運命を感じていただけるはずですよ。

自ら限界を決めてしまうのは、あまりにももったいない。この前高で、あなたのまだ見ぬ可能性を大きく広げてみませんか。

熱く濃密な3年間は、あなたを待っています。私たちとともに、前高でしか味わえない成長をつかみましょう。

ICTを活用！全教室に
プロジェクター・スクリーン完備

3年間のカリキュラム例（令和8年度入学生教育課程）※1

1年次はすべての生徒が共通して学習。2年次 から文系と理系とに分かれます。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	共通	現代の国語(2)	言語文化(2)	地理総合(2)	歴史総合(2)	SS 数学ⅠA(4)			SS 数学ⅡB(2)	SS物理基礎(2)	SS生物基礎(2)	体育(2)	保健(1)	音楽Ⅰ／美術Ⅰ／書道Ⅰ(2)	英語コミュニケーションⅠ(4)	論理・表現Ⅰ(2)	SS情報Ⅰ(1)	SSH探究基礎(2)	LHR(1)																
2年	文系	論理国語(2)	文学国語(2)	古典探究(2)	地理探究(3)／日本史探究(3)／世界史探究(3)から6単位(6)	公共(2)			SS 数学ⅡB(3)	数学C(1)	SS化学基礎(2)	体育(2)	保健(1)	英語コミュニケーションⅡ(4)	論理・表現Ⅱ(2)	SS家庭基礎(2)	SSH科学探究Ⅰ(1)	SSH探究総合(1)※2	LHR(1)																
	理系	論理国語(2)	古典探究(2)	公共(2)	地理探究／日本史探究(2)	SS 数学ⅡB(4)			数学ⅢC(2)	SS化学基礎(2)	SS化学(2)	SS物理／SS生物(2)	体育(2)	保健(1)	英語コミュニケーションⅡ(4)	論理・表現Ⅱ(2)	SS家庭基礎(2)	SSH科学探究Ⅰ(1～2)	SSH探究総合(1)※2	LHR(1)															
3年	文系	論理国語(2)	文学国語(2)	古典探究(3)	探究地理詳解(3)／探究日本史詳解(3)／探究世界史詳解(3)／政治・経済(3)から6単位(6)	数学C(1)			探究数学(4)	探究物理／探究化学／探究生物から2科目(4)	体育(3)			英語コミュニケーションⅢ(4)	論理・表現Ⅲ(2)	SSH科学探究Ⅱ(1)	LHR(1)																		
	理系	論理国語(2)	古典探究(3)	地理探究／日本史探究(2)	数学ⅢC(4)	探究数学詳解(3)			SS物理／SS生物(4)	SS化学(4)			体育(3)	英語コミュニケーションⅢ(4)	論理・表現Ⅲ(2)	SSH科学探究Ⅱ(1)	LHR(1)																		

※1 変更する可能性があります。 ※2 2年のSSH科目は、希望により1単位増で履修できます。

鍛える力 磨く技 流す汗

仲間と汗を流した日々は一生の糧に。
前高では部活動を、「競技を通じた人間形成の場である」と考えています。



体育部

弓道



テニス



バレーボール



硬式野球



バドミントン



サッカー



山岳



剣道



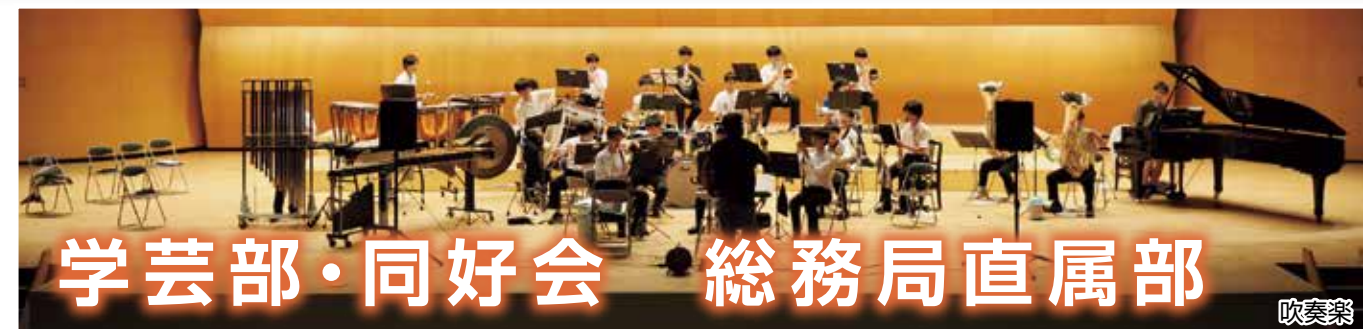
ソフトテニス

体育部

- 陸上競技(全国大会出場)
- バスケットボール(県大会ベスト8)
- バレーボール(県大会ベスト16)
- サッカー(県大会ベスト16)
- ラグビー(県大会ベスト8)
- 硬式野球(県大会ベスト8)
- 軟式野球(関東大会出場)
- テニス(県大会団体ベスト8)
- ソフトテニス(県大会団体ベスト8)
- 卓球(全国大会個人第3位)
- 柔道(インターハイ個人出場)
- 剣道(インターハイ出場、玉竜旗、魁星旗出場)
- 弓道(インターハイ出場)
- 空手道(県大会個人第3位)
- 山岳(インターハイ第4位)
- 水泳(インターハイ出場)
- スキー・スケート(全国大会出場)
- ハンドボール(関東大会出場)
- 少林寺拳法(インターハイ個人出場、世界大会東京大会組演武出場)
- バドミントン(インターハイ個人出場、関東大会出場、県大会団体2位)

(カッコ内は過去5年間の主な成績)

部活動



学芸部・同好会 総務局直属部

吹奏楽



鉄道研究



ギター・マンドリン



書道



大道芸



科学・物理

学芸部

- 文芸(全国高等学校文芸コンクール詩部門入選)
- 音楽(全国総合文化祭出場、県声楽アンサンブルコンテスト銀賞、県合唱コンクール金賞、関東大会出場)
- 写真(第42回群馬県高校写真展審査員賞)
- 将棋(全国大会出場)
- 囲碁(全国大会・全国選抜優勝、全国高校囲碁選抜大会9路盤個人4位)
- 演劇(関東大会出場創作脚本賞受賞)
- 書道(全国総合文化祭第3席(読売新聞社賞))
- 美術
- 科学・物理(SSH 全国生徒発表会 数学・情報分野代表選出 審査委員長賞)
- 地歴
- ギター・マンドリン(全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール4位大阪府知事賞)
- 茶道(群馬県大茶会参加)
- 百人一首かるた(全国総合文化祭出場)
- JRC
- 大道芸
- 鉄道研究(全国高等学校鉄道模型コンテストモジュール部門ベストクリエイティブ賞)
- ディベート(全国大会出場)

同好会

- 家庭科
- クイズ研究(夏のセンバツAQLトップリーグ出場)
- 探究

総務局直属部

- 吹奏楽(県コンクール高校Bの部金賞、西関東大会出場)
- 放送
- 応援

(カッコ内は過去5年間の主な成績)



トレーニング
ルーム

様々な器具がそろい、体育部を中心に身体を鍛えています。140周年を迎えた際に改装して、さらに利用しやすくなりました。



こうりょうかん
蛟龍館

1階は学生食堂、2階は自習室、3階は学芸部の活動場所であり、いろいろな団体の合宿所としても利用します。

仲間と情熱燃やせ 三大行事

蛟龍祭、優曇華、定期戦の三大行事は、前高生が高校生活において、最も情熱を燃やして取り組む行事です。行事を通して仲間との絆を育み、生涯の友へとその関係を深めていくことができます。

蛟龍祭 (文化祭)

隔年 6 月



第 60 回
蛟龍祭実行委員長
青木 拓土
群馬大学共同教育学部附属中学校出身

2年に1度の熱い文化祭

蛟龍祭を創り上げる準備期間は、実に1年以上。予算案の作成から企画の立案、当日の運営まで全てを生徒が主体となって行います。300人以上の生徒が実行委員となって、校内の装飾やイベントの設営、広報活動などを全生徒と協力しながら進めています。準備期間を通して、クラスの仲間と絆を深め、他学年との交流を楽しむことができることも、蛟龍祭の大きな魅力の一つです。きっと忘れられない青春の1ページとなるでしょう。

生徒全員が主役となって創り上げる「蛟龍祭」を、ぜひ自身で体験してください。



優曇華

7 月



第 62 回
優曇華実行委員長
細野 悠斗
前橋市立第一中学校出身

夏に咲かせる音と技の華

「優曇華」は、吹奏楽部、音楽部、ギター・マンドリン部の前高音楽三部による三大行事の一つです。前回から大道芸部のパフォーマンスも加わりました。各部のパフォーマンスはもちろんですが、演奏会のラストを締めくく르는三部合同演奏は、会場全体が特に大いに盛り上がります。

優曇華は、3000年に一度咲くと言われる伝説上の花の名前でもあります。本行事は毎年行われますが、全く同じ花は存在しないように、毎年違った顔を見せ、観客の方々のみならず、前高生や優曇華に関わる全ての方々に魅了します。そのために、私たちは日々練習を重ねています。ぜひ、夏は「優曇華」で一緒に伝説の花を咲かせましょう。



行事

定期戦

9 月



第 80 回
定期戦実行委員長
林 豪流
前橋市立芳賀中学校出身

誇りをかけた男たちの本気勝負

今年で第 80 回の節目を迎える定期戦は、前橋高校と高崎高校の生徒が、さまざまな競技を通して熱く競い合ってきた、伝統ある行事です。約 1,700 人の男子生徒が、それぞれの学校の誇りを胸に、全力でぶつかり合うこの行事は、全国的にも貴重な、特別な舞台であり、前高生だからこそ味わえる貴重な経験だといえます。学習、部活動、行事の「三兎」を追う前高生として、仲間とともにこの定期戦に挑んで、私たちの力を存分に示しましょう。絶対王者・前高の誇りを胸に。必勝前橋！



ほかにも行事が

学校生活がより充実する行事はほかにもたくさん開催されます。学習・部活動・行事の3つに全力で取り組むのが本物の前高生です。



進路 進路実現を徹底サポート 前高からかける橋

令和8年 入試結果

東京大学 現役9名 東北大学 現役11名
国公立医学部医学科 現役11名

前高の進路指導 3つの基本方針

- 3年間を見通した進路指導計画
- 進路学習の充実
- 学力の向上と進学指導の充実

学習支援

- 平常時補習（希望制）、長期休業中補習（夏季・冬季）
- 校内外模試・実力テスト
- 学習合宿…孺恋高原（3年）、4泊5日
- 冬期集中学習会（3年）…11日間（冬季休業中）
- 自習室の確保…蛟龍館1階（1・2年）、蛟龍館2階（3年）、図書室
- 個別添削指導…志望大学に応じて細やかな指導を実施

進路行事

- 進路講演会（生徒対象・保護者対象）
- 大学見学会（東北大）
- 難関大・難関学部進学セミナー（東京大／医学部）
- インターンシップ（就業体験）

進路指導

- 本校独自「進学の手引」や「学習の指針」等の資料活用
- 志望校検討会、模試分析会議等での学力検討
- 面談（二者面談・三者面談）
- 進路指導室（大学別過去問題集1200冊蔵）



学習合宿▶仲間と支えあい、地力を養う



東大セミナー▶現役東大生の話を聞く



添削・相談▶個に応じたきめ細かな指導が受けられる



進路室▶参考書などの貸し出しがある



東京大学経済学部
金融学科3年

奥澤 惇平

（令和6年卒）
前橋市立木瀬中学校出身

前高は素晴らしい高校です。質の高い授業はもちろん、優秀な仲間、部活動や三行大など、学習以外のことに熱中できる校風。私が東京大学に合格できたのは、先生方に支えられながら、仲間と切磋琢磨しつつ励まし合うことのできる前高の環境があったからこそだと思います。

大学入学後は、主に金融論と会計学を学んでいます。特に会計学については公認会計士を目指していることもあり、ゼミで海外の大学を含む他大学との交流発表に向けて実証研究を行うなど、専門性の高い学習を進めています。高度な学びに取り組む今でも、その基礎となる力は、前高で育まれた部分が大きいです。皆さんにもぜひ前高の良き環境で、良き仲間と共に、将来の目標に向かって大きく成長してほしいと思います。



前高生のバイブル

先輩の体験やデータから合格までの道筋が見える

大学別合格者数（過去3年間）

（ ）内は現役合格者数、外は現役＋既卒の合格者数、「－」は受験者なし

国立大学

大学名	R6年	R7年	R8年
北海道大	10(7)	9(8)	4(1)
東北大	10(9)	24(21)	13(11)
筑波大	6(6)	3(2)	11(11)
群馬大	33(29)	28(23)	34(30)
（情報）	2(2)	1(1)	8(8)
（共同教育）	14(13)	10(9)	3(3)
（理工）	7(5)	8(8)	10(8)
（医<医>）	9(8)	9(5)	9(7)
（医<保>）	1(1)	－	4(4)
埼玉大	2(1)	5(5)	6(6)
千葉大	8(8)	8(4)	8(5)
東京大	7(6)	6(5)	9(9)
東京外大	1(1)	1(1)	1(1)
東京学芸大	2(1)	1(1)	1(1)
東京工業大	2(1)	－	－
東京科学大	－	1(1)	1(0)
一橋大	3(2)	2(2)	2(2)
横浜国立大	5(4)	5(4)	6(6)
新潟大	11(9)	24(22)	8(7)
金沢大	12(8)	11(11)	11(9)
名古屋大	0(0)	2(1)	2(－)
京都大	4(3)	4(3)	2(1)
大阪大	4(3)	3(3)	1(－)
国立大学計	169 (134)	171 (141)	149 (122)

公立大学

大学名	R6年	R7年	R8年
高崎経済大	8(8)	10(10)	6(6)
東京都立大	4(3)	1(1)	3(3)
公立大学計	21 (16)	16 (16)	19 (17)

私立大学

大学名	R6年	R7年	R8年
青山学院大	8(7)	21(19)	15(13)
学習院大	7(5)	19(10)	14(13)
慶應義塾大	25(15)	24(12)	22(16)
芝浦工業大	33(26)	58(54)	43(38)
上智大	4(3)	5(5)	9(6)
中央大	53(44)	44(35)	50(38)
東京理科大	51(30)	60(51)	43(33)
日本大	29(25)	31(27)	29(25)
法政大	42(32)	71(63)	43(31)
明治大	76(64)	69(51)	65(49)
立教大	16(8)	23(19)	21(13)
早稲田大	40(30)	30(24)	28(22)
同志社大	1(1)	8(6)	0(0)
立命館大	11(9)	17(12)	13(6)
私立大学計	647 (490)	768 (651)	682 (533)

総計	R6年	R7年	R8年
	843 (644)	958 (810)	855 (675)

※総計には文部科学省所轄外の大学校等も含む

深まる広がる探究精神

SSH

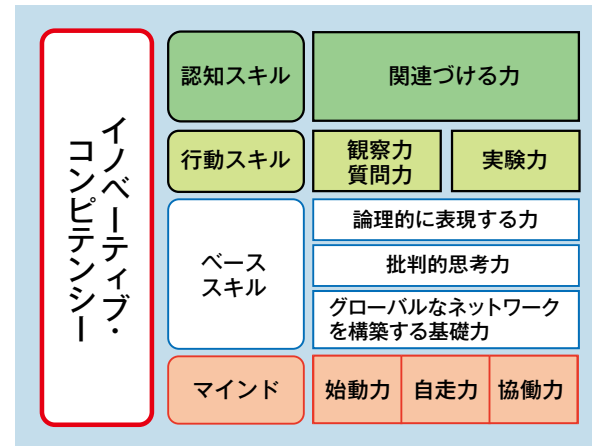
スーパーサイエンスハイスクール(SSH)Ⅱ期指定8年目に

前高は、令和元年度から文部科学省によって「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」に指定されています。SSHは理数教育に重点を置いたカリキュラム開発・実践、大学や研究機関等と連携した課題研究の推進、観察・実験等を通じた体験的・問題解決的な学習等を通じて、将来の国際的な科学技術人材を育成しようとするものです。前高は今年で指定8年目になります。

イノベータ育成を目指して加速中

研究開発課題として、「イノベティブ・コンピテンシー」を育成する科学教育プログラムの開発」を掲げています。イノベータとは「イノベーション（技術革新）を創出するグローバルな人材」を指します。さまざまな授業や研修、講演会を通して、イノベータに必要な資質能力を育成します。

令和5年度からSSHのⅡ期（5年間）に指定されました。非認知能力の育成やトップ科学技術人材の育成、SS数学など、新たなカリキュラムの開発にも力を入れています。



充実した理数カリキュラム

1年では「探究基礎」、2年では「科学探究Ⅰ」、3年では「科学探究Ⅱ」という学校設定科目授業で課題研究を進めます。課題研究とは、自分の興味ある分野をテーマに設定し、実験や調査の計画を立てて、実行し、考察をする活動です。先輩や大学の先生方、研究機関等の専門家などから直接指導を受けることで、より充実した研究に取り組むことが可能です。

SS数学やSS理科、SS情報Ⅰといった、SSHならではの学校設定科目の授業があり、通常授業とは異なる探究的な実践も進められています。理科の授業では実験が多く取り入れられており、生成AIを活用したディベートの授業なども盛んです。物理×数学、科学探究×英語など、教科横断的な学習プログラム（クロスカリキュラム）も実施されており、イノベータにとって必要な、複数の物事を相互に関連付ける力などを育成します。



物理×数学



英語×現代社会

→労働者不足を補うための積極的な移民受入の是非



さまざまな実験演習



ディベート

前高にしかない、深い授業がここにある

課題研究の1年間の流れ(例:2年生)



1年間をかけて本格的な研究活動を行い、イノベータの資質が育成される。

オックスブリッジ Oxbridge研修

3月に参加希望者（1・2年）が、イギリスのオックスフォード大学とケンブリッジ大学に8日間の研修旅行に行きます。イギリスの伝統的な風景の中、世界トップレベルの大学で学ぶ研究者や各国から集まる学生と交流を持つことで一流の生き方を学び、グローバル社会のリーダーとして活躍する精神を養います。渡航前にオリエンテーション及びALTによる研修など充実した事前研修を実施し、帰国後にはその成果を全校生徒の前で発表します。参加生徒の成長に目を見張ると評判の高い研修です。



グループワーク



ケンブリッジ大学



大英博物館

SS研修旅行

1学年全員参加の東京方面研修と1、2学年希望者での筑波研修があります。大学・企業・研究所で見学と研修を行い、自身の課題を追求・解決しようとする自主的・意欲的態度を高めます。

SS研修旅行（東京方面）

東京大学、(株)東京証券取引所、外務省、理化学研究所、(株)ベネッセコーポレーション、国立感染症研究所 など

SS研修旅行（筑波方面）

JAXA筑波宇宙センター、原子力科学館、KEKコミュニケーションプラザ、霞ヶ浦環境科学センター、サイエンス・スクエアつくば など



TEPIA先端技術館(3Dホログラムの体験)



JAXA筑波宇宙センター

つどえ 男児の粹



糸井 重里（昭和42年卒業）

コピーライターとして一世を風靡し、作詞、文筆、ゲーム制作など幅広い分野で活躍。1998年に立ち上げたウェブサイト「ほぼ日刊イトイ新聞」では、「ほぼ日手帳」をはじめとする様々なコンテンツ企画、開発を手掛ける。また「本で元気になる」をコンセプトに前橋市まちなかエリアで行う、本と人に出会えるイベント「前橋ブックフェス」を発案、企画運営に携わる。

先生という大人たち。

人が、まだ学生のうちに会える大人の数というのは、とてもかぎられています。そのほとんどは家族と先生です。その数少ない大人たちが、どれだけ大事だったかということを、ぼくはずいぶん年をとってから知りました。

前橋高校で出会った大人たち（つまり先生たち）が、大人ってというのは、こういうことを知ってるんだとか、こんなことに真剣になるんだとか夢中になれるんだとか、こんなことを悲しむんだとか怒るんだとか、こんなところに幸せを感じるんだとか、ときにはこんなに弱いものなんだとかを、自然にたくさん教えてくれました。それは、授業のなかでも、それ以外の時間のなかでも、たくさん。

土屋 裕雅（昭和60年卒業）

早稲田大学商学部卒業後、野村證券株式会社入社。主に営業・IPO業務を経験し、1996年に株式会社いせや（現：ペイシア）に入社。1998年にグループ会社であるカインズへ転籍。代表取締役社長を経て2019年より代表取締役会長。2022年4月にはペイシア代表取締役会長にも就任し、IT化による社会の急速な変化に対応すべく、従来の小売業の概念を超えた新しいビジネスモデルの構築をめざして日々挑戦中である。



人生をDIY

若いころの環境は大人になってからの思考方法に影響するようだ。

前橋高校は、当時から学生の自治を尊重していた。

学祭や高崎高校との定期戦、式典での国歌斉唱の是非まで…、様々なことが学生の話し合いで決められていた。勉強するのも部活に専念するのも本人次第、枠にはめない自由な環境にどっぷり浸かりながら、日々、音楽や映画に明け暮れていた。この頃の前橋高校で身につけた自由闊達さが、現在のカインズの「DIY OF LIFE」の精神のベースになっている。皆さんも前高生らしく人生をDIYしてもらいたい。



林 淑朗（平成3年卒業）

群馬大学医学部卒。群馬大学大学院修了（医学博士）。集中治療専門医・麻酔科専門医。豪クイーンズランド大学臨床研究センター上級講師などを経て現在、亀田総合病院集中治療科主任部長。東京医科大学・東京女子医科大学・聖マリアンナ医科大学客員教授を兼任。

AI時代こそ、基礎学力とリテラシーを

「AIがあれば勉強は不要」という声を耳にします。しかし現実とは逆です。AIの答えの正しさを見極め、適切な問いを立て、得た情報を論理的に理解して行動に活かす能力（リテラシー）がなければ、AIの真価は引き出せません。そのリテラシーの土台は、紛れもなく高校で学ぶ国語、数学、英語などの基礎学力です。リテラシーの高低は生涯にわたる学びの質を支配し、10年、20年で雲泥の差を生みます。大人は皆知っていますが、高校時代の学びを卒業後に取り返すのはとても困難です。貴重な時間を大切に！皆さんにはまだ大きな可能性が残っています。

OBからのメッセージ Message

蛭間 武久（平成3年卒業）

早稲田大学商学部卒、NTT入社。NTT東日本にてシステムインテグレーションや事業戦略に携わった後、米IBM本社に出向し、グローバルマーケティング業務に従事。帰国後もマーケティング、人材育成、新規市場開拓など多岐にわたる分野で経験を重ね、2021年より東京法人営業部長。2023年にはNTTデータのアジアパシフィック統括支社に出向し、シンガポールを拠点にグローバルビジネスの推進に尽力。NTTドコモビジネス株式会社（旧NTTコミュニケーションズ）の執行役員 北海道支社長を経て、2026年6月より執行役員 東海支社長に就任。



3年間の「学」と「友」は「一生の財産」に

中学生だった私は正直何も考えずに「県下No.1の高校」として自然に前橋高校に憧れ、その門を叩きましたが、3年間の生活は本当にかけがえのないものになりました。学業だけでなく、伝統のラグビー部にも入部し、その後の人生を生き抜いていくための胆力と、卒業後30年経ってもあせることの無い友情を手に入れました。毎年正月に帰郷した時に必ず会いたいメンバーはやはり苦楽を共にした前橋高校の友人たちであり、一瞬で当時に戻り、最高の時間を過ごすことができる仲間たちであります。学校として、自由な精神とクオリティの高い教育環境、そして素晴らしい先生たちがいらっしゃるの言うまでもないですが、集まってくるメンバーも本当に素晴らしい、それが前橋高校だと思います。

阿部 雅広（平成16年卒業）

佐波郡境町（現：伊勢崎市）生まれ。東北大学医学部医学科卒業後、国家公務員共済組合連合会 虎の門病院入職。初期研修・内科後期研修を経て、臨床感染症科医員として臨床に従事した後、東北大学大学院医学系研究科 博士課程修了（医学博士）。現在は国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 真菌部室長として微生物（真菌）の基礎研究を行っている。



卒業後も続く学問の礎・交友関係構築の場

私は卒業後6年間臨床医として働いた後、現在は臨床医時代の経験を基に研究者として働いています。自分の経歴を振り返りますと、医学・基礎研究の知識の多くは大学・大学院、臨床医時代に学びましたが、これらの学問の礎を築いたのは前橋高校の3年間です。才能豊かで志の高い同級生・先生たちと、互いを尊重して意見し合い、切磋琢磨する中で多くを学び、学問への謙虚な姿勢と広い視野を養うことのできた高校生活は刺激的で楽しい経験でした。また、卒業後20年以上経った今でも、同級生・卒業生との縁は続いています。前橋高校で学ぶこと、それは学問の礎を築くと同時に、卒業後も続く交友関係を構築することにあります。「男児の粋をあつめたる」前橋高校で、ぜひ学んでみませんか？

松本 大（平成14年卒業）

吾妻郡嬭恋村出身。群馬大学大学院修了後、4年間の教職経験を経て、プロ山岳ランナーへ転向。アジア選手権初代王者。2013年に（一社）日本スカイランニング協会を設立し、代表理事を務める。現在はISF（国際スカイランニング連盟）のアスリート委員を兼務し、アジア各国における競技普及・選手交流を推進する。



世界を変えるチャンスがある場所

前橋高校に入学して数日後、部室から漂うギョウザの香りに誘われて、私は山岳部に入部しました。夏山合宿で初めて登った日本アルプスに感動し、世界の山にも登ってみたいと夢を膨らませたものです。前橋高校で過ごした3年間の振り返ると、学問も行事も部活動も、総じて生徒自らが主体的に取り組んでいました。生徒は常に主役であり、先生方は強力な裏方。私たち卒業生は「主体的な人生」を送るための勇気と知恵を身につけることができました。前橋高校を卒業して10年後、アジア勢として初めて欧州アルプスを転戦した私の挑戦は、アジア各国に変化をもたらしました。あの日のギョウザが世界を変えた。前橋高校はそういう場所です。

施設



前高全景

陸上トラック(400m)、野球場、テニスコート(4面)など充実した環境



蛟龍館

創立100周年を記念して落成



正面玄関

創立120周年を機に平成9年新築され来校者を迎える



図書室

学びとくつろぎの場となる前高生のオアシス(蔵書数約5万冊)



正面玄関内

画家・書家(OB)寄贈の作品を多数展示



中庭

前高の長い歴史を表現したモニュメントも設置

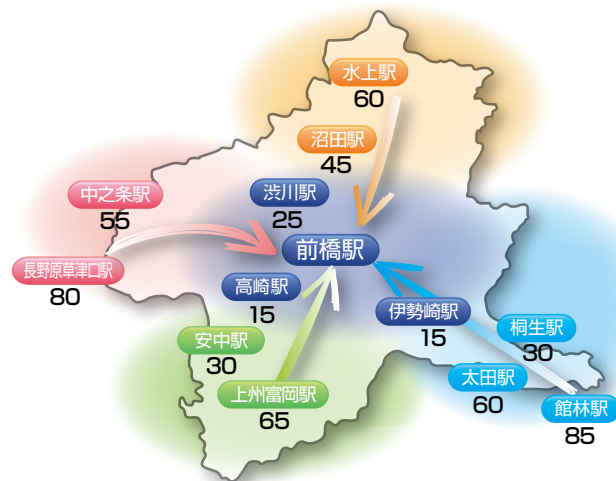
学校案内図



周辺アクセス

JR前橋駅から自転車15分
JR前橋大島駅から自転車20分
上毛電鉄片貝駅から徒歩5分、自転車2分

県内主要駅から前橋駅までの所要時間(分)



群馬県立前橋高等学校

〒371-0011

群馬県前橋市下沖町 321 番地 1

TEL : 027-232-1155 (代)

FAX : 027-233-1046

URL : <https://maebashi-hs.gsn.ed.jp/>

E-mail : maebashi-hs@edu-g.gsn.ed.jp

【表紙題字 小林 寛人(高崎市立群馬中央中学校出身)】



学校HP



学校Instagram